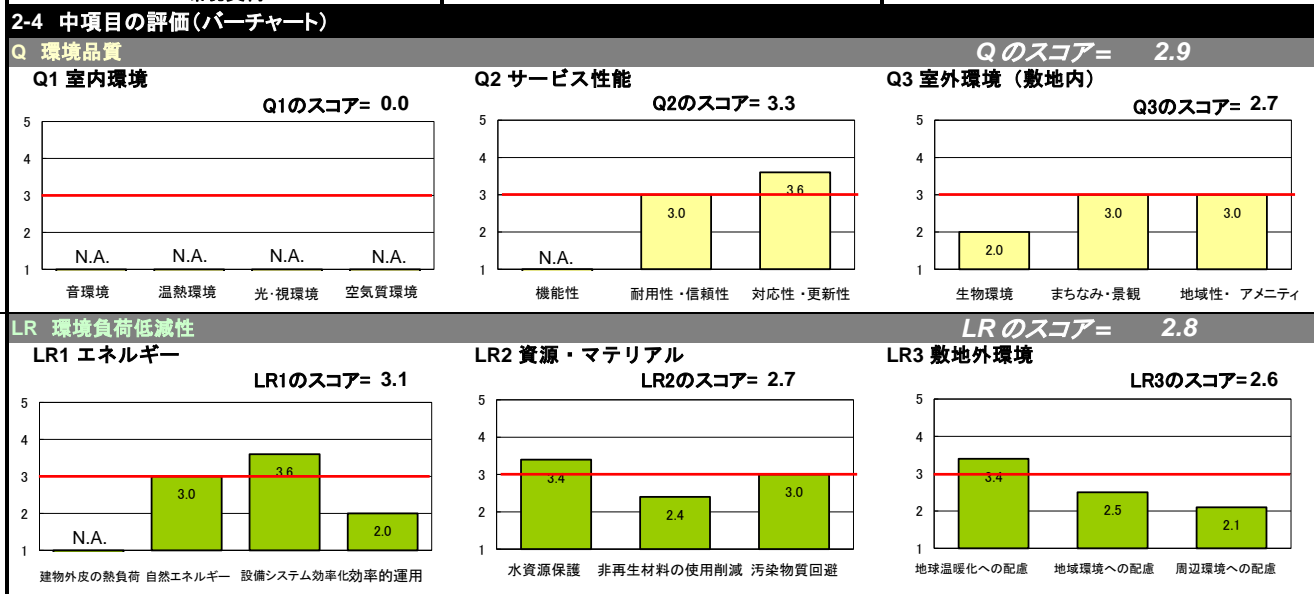
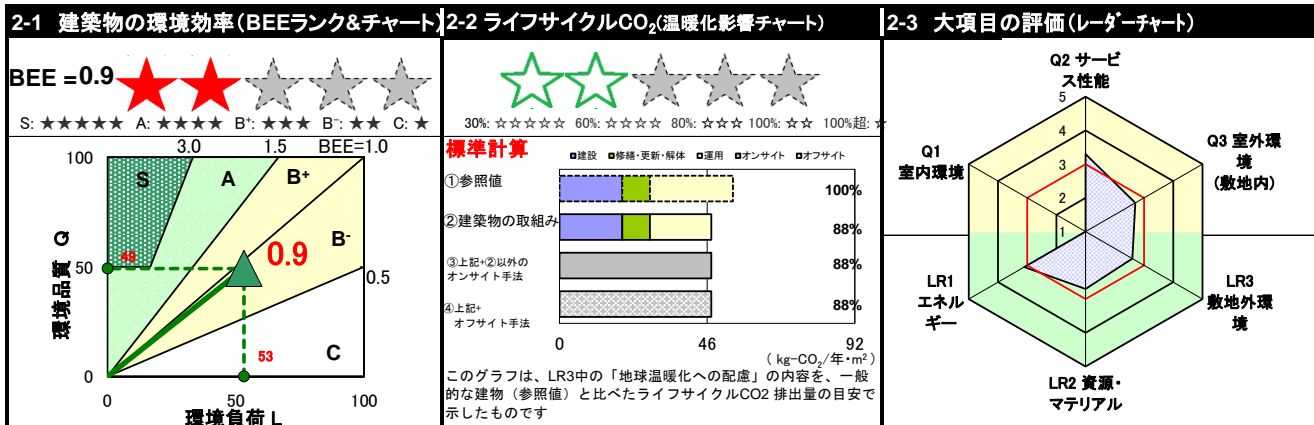


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)新日本ウエックス伊勢原工場	階数	地上4F
建設地	神奈川県伊勢原市下糟屋1816番 他	構造	S造
用途地域	工業地域、防火関連(法22条区域)	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年12月 予定	評価の実施日	2018年9月7日
敷地面積	10,174 m ²	作成者	株式会社INA新建築研究所
建築面積	6,107 m ²	確認日	2018年9月13日
延床面積	14,277 m ²	確認者	株式会社INA新建築研究所

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
利用者が分かりやすく認識しやすい動線計画とした。歩行者と車の動線が交錯しないように配慮した。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内) まちづくり条例・横浜伊勢原線沿道地区協定での要望を満たすよう可能な限り緑化をおこなった。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル 簡素な構造・内外装により使用資材量を可能な限り絞り、省資源に努めた。	LR3 敷地外環境 外環境は伊勢原市景観条例による周辺環境との調和等の要望に応えるものとした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される